

# “東京の保育園における 子どもの成育環境に ついて考える”

東京都では保育園待機児童の問題が大きく取り上げられ、園の整備や保育士の確保、法規制の見直しなどが急ピッチで進んでいる。このような状況の中、子どもの成育環境をよりよいものにするために建築士としてどのような貢献ができるのか。長年にわたり幼い子どもを持つ親たちの声に耳を傾け、国や自治体の施策への提言なども行ってきた普光院亜紀（ふこういんあき）氏、建築計画学の視点から子どもにふさわしい環境の研究を続けている定行まり子氏の両氏をお招きし、お話を伺いたいと思います。

## 普光院 亜記

フリーランスライター  
「保育園を考える親の会」代表  
国・自治体の保育関係の委員、  
大学講師など

## 定行まり子

日本女子大学家政学部住居学科教授  
工学博士  
主な著書に「保育環境のデザイン」

**日 時** 2017年6月16日(金)19:00～21:00 (受付開始:18:30～)

**会 場** 東京建築士会 会議室

**参加費** 1000円

**C P D** 2単位

**申込先** Email [yasuraoka@tokyokenchikushikai.or.jp](mailto:yasuraoka@tokyokenchikushikai.or.jp)

FAX 03-3536-7712 (担当:安良岡)

※タイトルを「東京の保育園受講申込み」とし、氏名、住所、連絡を記載の上、お申込みください。

### 参加申込書(東京の保育園受講申し込み)

氏名			
住所			
E-mail			
TEL		FAX	